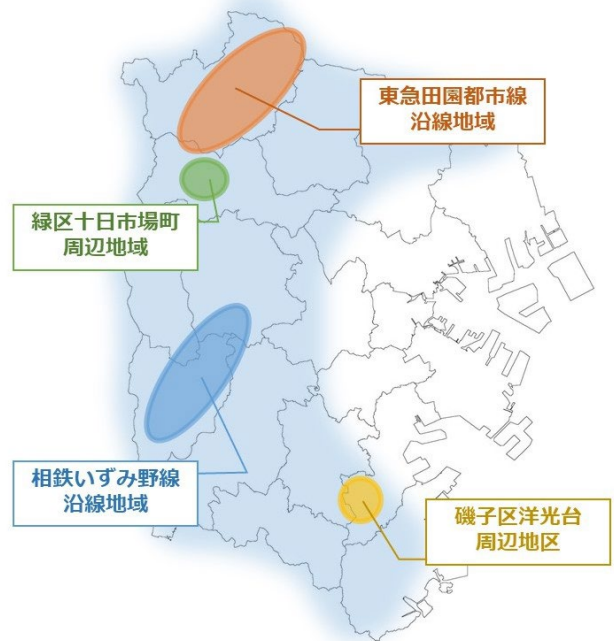


—約13年分の郊外まちづくりの取組を公開！—
「持続可能な住宅地推進プロジェクト」の事例集を作成しました！

本市では、平成24年から、4つの郊外住宅地において、「持続可能な住宅地推進プロジェクト」として、地域住民、企業、UR都市機構、大学等と連携しながら、持続可能な魅力ある郊外部づくりに取り組んでいます。

これまで4つの地域で取り組んできた郊外住宅地のまちづくりの手法や成果、取組の過程等をまとめた事例集『郊外まちづくりのレシピ～企業・大学・地域とともに～』を作成しました。

多様な主体との連携のもと、新たに活動を行う際や課題解決に取り組む際のヒントとしてご活用ください。



横浜市内の4つのプロジェクト実施地域

事例集『郊外まちづくりのレシピ～企業・大学・地域とともに～』の概要

「東急田園都市線沿線地域」「相鉄いずみ野線沿線地域」「磯子区洋光台周辺地区」「緑区十日市場町周辺地域」の4つの地域における様々な取組を10のテーマに分類して事例毎に1ページにまとめています。

協定	企業や大学との連携協定 まちづくりのビジョン等	エリアマネジメント	地域主体の魅力づくり 担い手の創出・発掘等	土地利用転換・ストック更新	拠点整備 居場所づくり ハードの改修・整備 跡地活用等	住む	移動・交通 住民アンケート等
働く	郊外での働く場の創出 起業・ボランティア等	交流する	住民主体の活動支援 地域イベント・お祭り コミュニティづくり等	子育て	まちぐるみの子育て等	脱炭素	脱炭素の意識向上 普及啓発 環境に配慮した住宅等
		デジタル	アプリの活用 IT・IoT活用等	大学連携・教育	大学との協同 中学校・高校 との授業連携 小学校との連携等		



『郊外まちづくりのレシピ～企業・大学・地域とともに～』の全編はこちらから

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/jutaku/jizokukanoupj/jizokukanoupjgaiyou.html>

郊外まちづくりのレシピ

検索

裏面あり

参考：持続可能な住宅地推進プロジェクト(SDGs未来都市)について

本市では「SDGs未来都市」の実現に向け、少子高齢化、コミュニティの希薄化等、地域の課題を解決するため、持続可能な魅力あるまちづくりを推進しています。

「東急田園都市線沿線地域」「相鉄いずみ野線沿線地域」「磯子区洋光台周辺地区」「緑区十日市場町周辺地域」の4地区において、地域住民や鉄道事業者、UR都市機構等と連携し、高齢化対応、子育て支援、多世代交流等の取組を進めるなど、住民参加型の事業等を実施しています。

推進地区	主な連携先
東急田園都市線沿線地域	東急(株)
相鉄いずみ野線沿線地域	相鉄ホールディングス(株)
緑区十日市場町周辺地域	[20・21街区] 東急(株)、東急不動産(株)、 NTT都市開発(株) [22街区] 相鉄不動産(株)、 伊藤忠都市開発(株)
磯子区洋光台周辺地区	UR都市機構

「SDGs未来都市・横浜」について

SDGs未来都市・横浜



横浜市は平成30年6月に、SDGsの達成に向けて優れた取組を提案する都市「SDGs未来都市」と、その中で特に先駆的な取組をする「自治体SDGsモデル事業」に選定されました。

SDGs未来都市・横浜を確実に実現し、横浜市の持続的かつ心豊かな成長に繋げていくための取組が求められます。



※本事業はSDGsの17のゴールのうち、主に上記のゴールとの関係を意識したものとしています。

お問い合わせ先

建築局住宅再生課担当課長

粕谷 弘幸

Tel 045-671-4458